春

さわやかな春風が江川耕地を駆け抜けます。一部の田んぼは、20数年ぶりに復田され、苗が植えられました。

夏

緑が一層深くなりました。あちらこちらで蝉の大合唱です。田んぼの稲も大きくなりました。

秋

19年は9月末まで残暑が続きました。しかし、10月の声を聞くと急に涼しくなり、江川耕地も“衣替え”です。

冬

季節は師走ですが、里山は「紅葉」していました。夏に比べてガードレールの影が長く伸びていました。